

## 資料 17-1 環境教育、学習の振興等事業の概要と実績(令和6年度)

### 1)環境教育、学習に係る講座・イベント等

講座・イベントの概要	実施回数	参加者数
講座・イベント・アウトリーチ	52回	1,946人
AR技術等を活用した体験型環境学習講座	146回	6,022人
自然体験観察園事業	27回	543人
ECO縁日	1回	来場者数 6,369人
こどもポスターコンクール	1回	応募者数 1,332人
未来のための環境塾	25回	432人
市域生き物調査	12回	162人
合 計	264回	16,806人

### 2)環境教育・学習を促進するための業務

- ・「なにわエコスタイル」による情報発信
- ・エコボランティア登録者数(94名)(令和7年3月31日時点)

## 資料 17-2 自然史博物館における普及教育活動(令和6年度)

やさしい自然観察会	5回	野外・室内実習	14回
大和川シリーズ(地域自然史シリーズ)	5回	ジオラボ	5回
テーマ別自然観察会	9回	ジュニア自然史クラブ	9回
長居植物園案内	12回	博物館たんけん隊	1回
長居植物園案内(動物・昆虫編)	12回	講演会・シンポジウム	15回
ビオトープ観察	5回	こどもワークショップ	36回
自然史オープンセミナー	4回	鳥類フィールドセミナー	8回
教員向け行事	1回	プロジェクトY関連・班別研修会	20回
自然史フェスティバル	1回	特別行事	3回
特別展・企画展ギャラリートーク	13回		

資料 17-3 天王寺動物園における普及教育活動（令和6年度）

一般来園者対象のもの

ひみつのジュウイSHOW	9日間	教育普及イベント・協働イベント・企画展関連イベント・TEAM EXPO 共創チャレンジ等	86回
スタッフのとっておき話	24回		
絵本の読み語り	24回		
TenZoo 小学生チャレンジ	3回		
干支展	20日間		
生物多様性展	17日間		
動物相談	84件		
飼育係によるおやつごはんタイム	休園日除く 毎日実施		

依頼により実施したもの

ズー・スクール	87回
動物園ガイドウォーク	44回
動物園・職場紹介	24回
動物ショート・ガイド	3回
動物園・出張スクール	118回
飼育体験講座	10回

資料17-4 環境月間行事実施内容(令和6年度)

行 事 名	概 要	日 程
平野区役所公式SNSにてSDGs関連情報の発信	公式SNSにて、SDGs関連情報を随時発信している。	随時(6月を含む)
図書展示「いま、環境について考えよう」展	環境問題の古典『沈黙の春』の著者として知られるレイチェル・カーソンが亡くなつて今年で60年となることによせて、環境保全に関する図書を展示。	4月19日から6月19日まで
「涼ん処(すずんどこ)」の設置	・休憩スペースの設置 ・(区役所のみ)冷たいおしぼりと飲料水の配付	4月26日から10月23日まで
ケース展示「出張！大阪自然史博物館 自然史のイラストレーション」展	大阪市立自然史博物館特別展の一部、同館友の会会員による植物の芽生えの標本と線画のスケッチを展示。	5月17日から6月16日まで
ケース展示 大阪管区気象台巡回展示	大阪管区気象台の協力により、風向風速計・雨量計などの実物や、地震をはじめ災害への備えに役立つパネルを展示。	5月17日から6月19日まで
世界環境デー (World Environment Day) の動画のデジタルサイネージによる発信	UNEP及びUNEP-IETCが実施する2024年世界環境デーのテーマ「私たちの土地、私たちの未来。私たちは#再生の世代」と今年のホスト国であるサウジアラビア王国を中心に世界中で実施される様々なイベントの紹介。	5月29日から6月30日まで
ポスター掲示	大阪市環境月間周知ポスターを事務所内に掲示し職員に周知	5月31日から6月30日まで
ケース展示「すごいぞ夢洲 生き物たちの記録」展	大阪自然環境保全協会に協力いただき、大阪湾の夢洲にやってくるコアジサシなどの写真やデコイ、わたり鳥クイズなどを展示。	6月1日から6月30日まで
環境局公式SNSでの発信	環境局公式SNS「なにわエコスタイル」にて、普段の生活に役立つ情報や環境講座、イベント情報を発信	6月1日から6月30日まで
環境局HPでの発信	環境局HPにて環境月間中の環境講座、イベント情報を発信	6月1日から6月30日まで
環境月間 周知 ポスターの掲示	市民・職員に環境保全に関する活動意欲を高めるための啓発	6月1日から6月30日まで
清掃ボランティア活動「美化強化デー」	大阪市では、毎月1日を「美化強化デー」とし、市民・事業者の皆様に一斉清掃を呼びかけるとともに、環境局も庁舎周辺の清掃を、今回は「春の海ごみゼロウィーク2024」に参加して実施	6月3日
環境保全総点検	環境保全に関する意識の向上並びに環境保全対策の推進を図り、より快適な生活環境を確保することを目的とし、窒素酸化物等総量規制対象工場、ダイオキシン類対策特別措置法対象工場、揮発性有機化合物排出工場、悪臭苦情発生工場、及び騒音・振動発生工場等に対し、立入検査を実施	6月3日から6月28日まで
水道記念館における啓発活動	水道記念館見学者に向けて、館内に環境月間周知ポスターを掲示	6月3日から6月28日まで
市内の工場・事業場に対する特別水質パトロール	工場・事業場から排水される水質の適正化を図るため、有害物質を使用する市内の工場・事業場に対し、終業時など通常のパトロール時間帯以外のパトロールを実施	6月3日から6月28日まで
インターネットTVで情報発信	インターネットTV「OSAKA City TV Produce by FC Osaka」に環境施策課の職員が出演し、「環境の日」及び「環境月間」の取組について情報発信。	6月5日
マイボトル利用促進を目的とした公式SNSによる啓発活動	プラスチックごみの削減に寄与するマイボトルの利用促進を目的とした公式SNSによる啓発活動	6月5日
TEAM EXPO 2025 テーマセッション(自然・環境5／クリエイティブ2)	自然・環境、クリエイティブをテーマとしたピッチイベント	6月7日
eco検定受験対策セミナー	「eco検定」取得を目指す向けの受験対策セミナー	6月8日
世界環境デーイベント「海ごみはどこから？集めて、調べて、考えてみよう！」	1. レクチャー ・世界の海洋ごみ問題や削減に向けた動き ・水上消防活動と海ごみについて ・大阪湾の環境と生き物 2. 天保山公園北側岸壁でのごみ回収、分別 3. 天保山公園北側岸壁での生き物観察 4. 回収したごみの種類や量の調査	6月9日
SNSによる情報発信	大阪市広報X公式アカウントにて、「大阪市環境月間」及び「環境学習情報サイト『なにわエコスタイル』」の周知を行つた。	6月11日
特定建設作業等に係る講習会	環境保全に関する意識の向上並びに環境保全対策の推進を図り、より快適な生活環境を確保すること及び石綿(アスベスト)飛散の未然防止を目的とし、建築物等の解体等事業者に対し、講習会を実施	6月13日
特定建設作業及び石綿(アスベスト)除去工事一斉パトロール	環境保全に関する意識の向上並びに環境保全対策の推進を図り、より快適な生活環境を確保すること及び石綿(アスベスト)飛散の未然防止を目的とし、建築物等の解体現場及び、特定粉じん排出等作業実施届出解体等現場に対し、立入検査を実施	6月17日から6月21日まで
マイボトル推進週間の実施	ペットボトルごみ削減を通じたSDGs達成に向け、市民・事業者へマイボトルの普及啓発を実施、マイボトルに利用できる給水所の設置	6月17日から6月23日まで
「TEAM EXPO 2025」グローバルセッション - 次世代・インクルージョン -	インド・ベンガルールから世界課題を解決する企業・団体の出展、プレゼンテーション、交流会	6月18日、19日

行 事 名	概 要	日 程
COP28の決定事項とCOP29の展望、日本企業への影響とは？	「COP28」での主要な決定事項のうち、日本企業の事業活動に影響が大きい決定事項の概要及びその主な影響などについて解説	6月21日
出張！大阪自然史博物館 自然史のイラストレーション関連図書展示 「図の力」展	植物の図鑑や絵本、実際に自分で描いてみるときに役立つような図書を展示。	6月21日から7月17日まで
ケース展示「出張！自然史博物館 自然史のイラストレーション」展	自然史博物館の貴重な植物の標本や詳細な線画のコレクション、インターネットで公開されている植物図録を紹介するパネルを展示。	6月21日から8月14日まで
ケース展示「榎本佳樹『野鳥便覧』と野鳥の石ころアート」展	日本野鳥の会大阪支部創設当時、野鳥観察者の必携とされていた『野鳥便覧』の著者、榎本佳樹さんの生誕150年を記念し、復刻版関係パネルを展示。また、石ころに野鳥を描いた石ころアートも展示。	6月21日から8月14日まで
田んぼの四季2024～田んぼからSDGsを学ぼう～	お米づくりを体験して、自然や生物について学ぶ講座を実施。(6月の講座内容:田植え)	6月22日
ケース展示「川だいすき-生物の標本と写真-」	川に暮らす生き物の実物標本・写真解説パネル、水生生物の図書の展示。	6月23日から7月17日まで
講座「川だいすき-川とむしのおはなし-」	写真や標本を見ながら水生生物に関する講話を聞き、川と虫と人との関係を考える講座。	6月29日